

夏を元気に過ごすために！！

本園ではお天気がいい時は「暑さ指数計（WBGT）」をシャネットにぶら下げ、子どもを外に出すことが危険ではないと確認して外遊びをいたします。

これは気温だけではなく、湿度、日射・輻射の3点を取り入れた指標です。

「注意」「警戒」「厳重警戒」「危険」の表示があり危険な場合は熱中アラームが鳴ります。本園の子どもたちは気温が高くない朝、外で過ごすことで暑さに少しずつ慣れている側面もあります。決して無理をさせない。水分補給をこまめにするなど基本を忠実に守り、子どもたちと向き合いたいと思います。

さて、すでにご家庭でしていただいていることですが、改めて「夏を元気に過ごすために」どんなことに気をつけたらいいのでしょうか？

1) 食事をしっかり摂る

一日のエネルギー源は朝食です。夏バテしないために、食事はタンパク質やビタミンを摂るようにしましょう。また、水分を十分にとることも大切です。暑い時は、汗をかいて体温調節をしています。体内の水分が不足すると汗が出ず、体温が上がってしまいます。

2) 休息・睡眠をとる

生活リズムを整えて、夜更かししないようにしましょう。

3) 皮膚の清潔に気をつける

子どもは肌がデリケートで新陳代謝が盛んです。特に夏は汗もや虫刺されから、とびひになったりしやすいのでスキンケアに注意しましょう。こまめにシャワーや入浴をして着替えるなど日常の清潔に注意しましょう。園でも9月末までは毎日シャワーをいたします。

8月の行事予定

1日（月）各種プリント
ハグモ掲載
頭髪検査
災害用伝言ダイヤル体験

2日（火）避難訓練

4日（木）縦割り保育

9日（火）身体測定

24日（水）乳児健診
誕生会

26日（金）第6回納涼祭

保育展のご案内

日時…8/26 8/27

場所…市役所3階

特別会議室

内容…市内保育園の紹介

9月の行事予定

1日（木）各種プリント
ハグモ掲載
防災の集い 引き渡し訓練

伝言ダイヤル 頭髪検査

6日（火）リサイクルセンター
対象：そう組

7日（水）調理保育

13日（火）身体測定 避難訓練
乳児健診

15日（木）縦割り保育

16日（金）予行練習

22日（木）誕生会



夏休みの交通ルール

夏休みなどお休みが続くと、つい気持ちも緩みがちです。子どもたちの安全のために、ぜひ、下記の事項をお守りください。

- ★車道への飛び出しや、駐車車両の前後からの横断は絶対にしない。
- ★青信号であっても、左右の安全を確認して、車が止まってから横断する。
- ★横断禁止場所横断や、斜め横断は絶対にせず、横断歩道や歩道橋を利用する。
- ★自転車利用時は一時停止標識等、交通ルールを守り、ヘルメットを着用する。
- ★トラックなど大きい車両の左右折れ時は、車両の動きに特に注意をする。

引き渡し訓練…9月1日(木)

首都直下型地震、震度5が15時に発生したと想定して、保護者への引き渡し訓練を実施いたします。

- ・引き渡し開始時間…16:00～
- ・引き渡し場所……園庭
- ・西門から園庭にお入りください。子どもたちは園庭で保護者のお帰りを待っています。(17時40分以降は一時保育室入り口)
- ・受付を設けます。受付で「送迎カード」を確認させていただきます。その上で、クラス名、園児名、引取人氏名と関係を受付に申し出てください。受付が終わりましたら、保育士がお子さんをお連れしますのでその場でお待ちください。
なお、雨天の場合は玄関で受付をいたします。
- ・保護者の方で当日ご都合のつかない方は「災害時園児引取カード」にある代理の方をお願いしてください。
- ・子どもを安全にお渡しすることが「めあて」ですので、少し、時間を要する場合がありますので、予めご了承ください。
※「緊急連絡票」を8月22日より配布しますので、25日までに確認をして担任にお渡しください。
- ・食物アレルギーのお子さんは、誤食・誤飲がないようにゼッケンを着用します。
- ・自転車、車でのお迎えは訓練の性質上ご遠慮ください。
- ・自宅到着までが訓練と考え、寄り道などなさいませぬようにお願いいたします。
- ・9月1日(木)に災害用伝言ダイヤル(171)を15時30分にいれますので必ず聞いてください。

園の電話番号 03-3480-0598

- ・当日は「防災の集い」を10時からホールで行います。対象2歳児～5歳児です。地震についての諸々を学びます。
- ・大切な行事です。できるだけ16時頃のお迎えをお願いいたします。

トイレトレーニング

2歳児前後になるとトイレトレーニングのことが気になります。一概に何歳から始めるということはありませんが、いくつかのポイントをあげてみました。共通していえることは、暖かい季節が体調を崩さず、失敗した場合処理も比較的簡単です。また、子ども自身も薄手の洋服でズボンの上げ下げがスムーズです。

《スタートするタイミング》

- ①歩行ができる。
排尿機能は脳と密接に結びついていると言われています。歩行ができるということは脳が発達して排尿機能も発達しているという目安になります。
- ②尿意を伝えられる。
大人の問いかけに、「はい」や「いや」など言葉で答えられたり、自分の意思を身振り手振りで大人に伝えることが出来る状態。
- ③尿意の間隔が長くなる。
おしっこをためる膀胱の機能が発達し、おしっこの間隔が1時間30分～2時間以上空くようになってからが望ましいでしょう。
- ④トイレに興味を示す。
おまるや便座に座ることができるようになったら一つの目安です。

靴について

夏になると、つつい気持ちも緩みがちになります。履物もサンダルやクロックスなどで登園する子どももいるようです。しかし、園では、たくさん走り回り、鉄棒、跳び箱、縄跳びなどの活動もいたします。つま先、踵が出ていない履きなれた運動靴が安全です。子どもが安全に楽しく保育園で過ごせるようにご協力をお願いいたします。